

小鳥の森で観察してみよう 79

ミソゴイ

大きさ：約50cm

分類：ペリカン目サギ科

生態

- ・季節 夏鳥
- ・うす暗く、湿った環境を好む。

小鳥の森での観察

- ・5月に棚田やトンボ池などの水辺で記録があります。

「ポーッ、ポーッ・・・」と声量のある声でなく



今回の絵は、しんかわ やよい さんが描いてくれました。

6月の自然予報

梅雨時期の6月、小鳥の森の中でも夏の花が咲き始める頃になります。

小鳥の森では棚田周辺や道沿いで、大きなつりがね状の特徴的な花を咲かせるホタルブクロも見られるようになります。また小径沿いには白い小さな花を茎の先にふさ状につけてトラの尾のように見えるオカトラノオも咲き、多くのチョウ類が蜜を吸いに訪れる姿が見られるようになります。

色とりどりの夏の花が咲く初夏の季節、春から夏への季節の移ろいを感じに、森の中を散策してみてもいいかもしれません。

6月に入ると、春とは違った昆虫たちが出てくる季節になります。林の中にはセミの声がひびき渡り、カブトムシ・クワガタムシをはじめとするコウチュウ類が姿を現し、水辺にはトンボが飛び交います。

小鳥の森ではトンボは約30種の記録があります。トンボは種類によって川、池沼、湿地等すんでいる場所が異なりますが、小鳥の森にはそのようなさまざまな環境があるためトンボの種類も多く見られると考えられます。トンボにも様々な種類がいるので、少し見方を変えてどんなトンボがいるか探してみてもいいかもしれません。



ホタルブクロ



オカトラノオ



ギンヤンマ



キイトンボ

5月の自然

5月に入りキビタキをはじめとする夏鳥たちのさえずりが森の中に響き渡っています。5月上旬までは渡りの途中のクロジが多く見られ、給餌台でひまわりのタネを食べる珍しい姿も見られました。

サンコウチョウの確認は去年よりは遅く5月中旬頃となりましたが、今年も姿を見せてくれました。繁殖の季節に入り、なわばりを主張する姿、巣材や雛のエサを運ぶ姿が林内をにぎやかにしてくれています。



さえずるキビタキ



給餌台にきたクロジ

今年の5月は気温が安定しない月となりましたが、季節は着実に進み、木々もだいぶ生い茂ってきました。

林の中ではクヌギやコナラなどから樹液がでている場所が増えてきました。スズメバチ、クワガタムシ等が樹液に集まっている姿もよく目にします。小径沿いにもスズメバチが集まっている木がありますので、散策される際はご注意ください。基本的には静かにしていれば襲ってくることはないのですが、スズメバチが近寄ってきても手で追い払ったりせず、あわてずにゆっくりと遠ざかって下さい。



樹液を吸うオオスズメバチ

小鳥の森スタッフだより

花の蜜からはちみつを「作る」ミツバチ
ミツバチは当たり前ですがはちみつを作ります。この「当たり前」。実はなかなか大変です。

働き蜂は花の蜜を吸うと「蜜胃」と呼ばれる部分に貯めて運びます。一度に体重の半分ほどの重さの花の蜜(40mg)を集めるのですから驚きです。巣に戻ると、別の働き蜂に口移して蜜を渡します。ミツバチは唾液などに入っている成分で、花の蜜を小さな糖に分解します。これがはちみつになる最初の変化です。受け取った働き蜂は蜜を貯めておく部屋に詰めると、羽で風を送り水分を蒸発させます。30~35℃と高温な巣の温度によって少しずつトロリと濃厚なはちみつになっていきます。

“1匹のミツバチが一生で「作る」ことができるはちみつはスプーン1杯”

その大変さと甘さ、お見事です。
(スタッフ くろさわ さちこ)

小鳥の森出前講座のご案内

小鳥の森では、福島市内の学校や学習センターなど様々な団体向けに出前講座を実施しています。

自然素材を用いた工作や、森のお話など色々な講座メニューを用意しております。季節や人数、活動時間に合わせてプログラムを組み合わせたり、調整したりすることもできます。(クラフトの材料等は放射線量の低い地域や県外からの寄付で頂いたものを使用しています。)

受付は先着順に行っていますので、希望日の2週間前までに電話かFAXでお申し込みください。(※既に希望の日程に予約が入っている場合、対応できない事もありますので、ご了承ください。)



出前講座のようす

※福島市小鳥の森では色々なイベントを開催しています。
詳しくはネイチャーセンターまでお気軽にお問い合わせ下さい。

*小鳥の森ホームページで小鳥の森スタッフが独自に測定した環境放射線量を公開しています。

福島市小鳥の森(ネイチャーセンター) 開館時間: 午前8時30分~午後5時

《入場無料》休館日: 毎週月曜日(祝祭日の時はその翌日)

〒960-8202 福島市山口字宮脇98 Tel: 024-531-8411 fax: 024-534-8800

小鳥の森のホームページ・・・<http://www.f-kotorinomori.org/>

小鳥の森通信「しじゅうから」2018年6月号No.390/企画・発行: 福島市小鳥の森/日本野鳥の会ふくしま